



2025年度

2025.12.10 修正

全国青年教職員学習交流集会

TANE! in長野

— 学びの種・つながりの芽・希望の花 —

「TANE!」(たね)は、全国の青年教職員が、学びあい、語りあい、つながる!全国集会です。

全国から集まった実行委員が会議を重ねて、「わたしたちの世代が学びたいことって何?」「知りたい!知ってほしい!のはどんなことだろう?」と考えながら、集まった仲間と一緒に楽しく学べる企画の準備をすすめています。

～参加者の声～

子どもたちと教室という空間で共に過ごす中で、一人ひとりを認め、受け止めることが大切だと感じた。4月から出会う子どもたちと何をしていきたいか考えることができた。

【 大学生 】

たくさんのエピソードが今もっているクラスの子どもと重なり、涙がでた。希望を持って、願いをもってがんばりたい。

【 20代・小学校 】

若い先生が不当な扱いに苦しんでいるというお話の中で、自分自身の過去の体験と重なる部分があり、その時、きちんと声をあげたことは正しかったと思うことができた。

【 30代・高等学校 】

2026年

1 / 31 (土) - 2 / 1 (日)

会場

ホテル 信濃路

長野県長野市中御所岡田町131-4

全国から集まる仲間との出会い、教育への思いや願い、実践の交流ができる貴重な2日間です。ぜひご参加ください!

主催：全日本教職員組合・教組共闘連絡会

企画・運営：全教青年部・TANE! 実行委員会

1/31
sat.

1日目は分科会&講座

🕒 受付12:00～開始12:30

はじまりの会

実行委員会あいさつ
全教・教組共闘連絡会あいさつ
基調報告「青年教職員のいま」

実践 分科会

🕒 13:20-15:00

青年レポーターによる実践報告です。校種にこだわらず、興味のある分科会に参加してください。
同じ世代の実践や考え方から互いに学び合い、みんなで思いを語り合いましょう。

①	子ども理解	小学校の毎日 ～迷惑かけてもいいんだよ～
②	学級づくり	言葉の裏にある“本当の気持ち” ～12歳の主張にどう向き合うか～
③	特別支援教育	寄宿舎でのやりとり ～待つことってほんと大切～
④	農業実習	ともに作業する喜びと成長の発見！ ～生徒のよいところを伸ばしたい～
⑤	授業実践（国語）	歌詞で生徒と向き合う ＊好きな歌詞を持ち寄しましょう
⑥	平和教育	戦後80年プロジェクト ～平和の灯をつなぐ子どもたち～

講座

🕒 15:20-17:00

講師のみなさん！

①	子どもの『声をひらく』 ～困り感をすくい上げる～	声にしづらい子どもの困り感をすくい上げるにはどうしたら良いのでしょうか。子どもの声をひらき、学びにつなげる方法とはどのようなものなのでしょうか。教室ファシリテーションを体験的に学びましょう。	藪内 恵さん 都教組練馬支部書記次長 公立小学校教諭
②	それでも、保護者と関わりたい ～保護者対応のヒントと心のととのえかた～	子どもに無関心な保護者、過干渉の保護者、対応が難しい保護者…私たちは、様々な保護者の方々と関わります。それでも、保護者の思いに寄り添い、共に歩んでいきたい。そして、それは、何よりも子どものためを思って。よりよい保護者との関係づくりについて、一緒に考えていきましょう。	深澤 大地さん 富山県こどもこころの相談室 臨床心理士
③	「インクルーシブ教育」は すべての学級から	教室の中で丁寧な対応が必要な子どもたちはいませんか？インクルーシブ教育は、特別支援学校や特別支援学級だけで行われているものなのでしょうか？インクルーシブ教育は、全ての子どもを対象としているものです。すべての子どもたちを大切に教育ってなんだろう？一緒に考えてみませんか？	荒川 智さん 茨城大学名誉教授
④	職場づくり・なかまづくり ～組合活動～	「分会活動は何しているの？何したらいいの？」「どんな組合なら居心地がよいか？脱退せずに続けられるか？」「組合をどう誘ったら？職場で仲間が増えると働きやすい。」を語りあい、組合運動の意義を学んで、なかまを増やし、つながり続ける活動をめざしていきましょう！	金井 裕子さん 全教書記長・教組共闘連絡会幹事 埼玉県小学校教諭
⑤	民主的な教育と平和 過去を知り 未来を拓く 平和カフェ	「満蒙開拓」について知っていますか？新政権となり、憲法改正についても議論されている今。子どもたちとともに平和について考えていきたいという先生方、長野県で平和について語り合いました！私たちが平和教育を行おうというときに直面する悩みを少しでも解消し、今後の実践に繋げていきましょう！	菅沼 節子さん 長野県・高校ボランティア部顧問 満蒙開拓平和記念館 ボランティアガイド
⑥	語り部講座～震災の復興と 日本の未来を共に考える～	3.11東日本大震災からまもなく15年。2024年の能登地震から2年。今後は南海トラフ地震が起こることも懸念され、防災に対する意識が高まっています。本講座は東日本大震災・東京電力福島第一原発事故の実相を学び、これからの社会を考えるきっかけにしたいと思います。	菅家 新さん 福島県立高教組特別執行委員 元いわき市民訴訟原告団事務局次長

夕食交流会 18:30～

※事前申し込みが必要です

2/1
sun.

2日目は全体講演

🕒 受付9:30～開始10:00～

※全体講演のみオンラインの配信があります。
視聴には事前の申し込みが必要です。
こちらの二次元コードから➡



全体
講演

🕒 10:00-11:40

誰も置き去りにしない「みんなの居場所」 ～自主夜間中学「はじめての一步教室」の実践から～

講師：笹山悦子さん

愛知夜間中学を語る会代表・愛知県立夜間定時制高校非常勤講師

1958年生まれ。東京都出身。

1980年から2019年まで愛知県立高校国語科教諭として全日制・通信制・夜間定時制高校など5校を歴任。

2019年定年退職時に再任用職員として勤務しながらコロナ禍で学びにつなげられずにいた学習者支援のために名古屋市北区にて「愛知夜間中学を語る会」を立ち上げ、会が主宰し支援する「自主夜間中学はじめての一步教室」を開室し、現在に至る。「自主夜間中学はじめての一步教室」は、学習者増を受け2024年4月から3か所展開している。



「学校を、子どもたちが互いに成長を喜び合える安心できる居場所にしたい」

「私たちが抱えている悩みや現場の課題はどうしたらよい？」

「子どもも大人も権利や人権が守られる学校、職場であってほしい」

「登校拒否・不登校・貧困など生きづらさを抱える子どもたちにどう向き合ったらよいだろうか」

など、実行委員会では様々な問題意識を共有しながら『学びと居場所』をキーワードに議論を重ねてきました。

笹山さんのお話から、子どもたちが抱える困難さとその背景や社会を見つめ、教育とは？学校とは？を考えながら、私たちが学校現場をよりよくしていく主体者となるために、同世代の仲間とともに学び合いましょう！

閉会

終わりの会

🕒 11:50-12:20

参加者の感想交流

閉会あいさつ

集合写真

🕒 12:30終了予定

会場 アクセス

集 会

宿泊斡旋

ホテル信濃路

〒380-0936 長野市中御所岡田町131-4

東横INN長野駅善光寺口（JR長野駅から徒歩3分）

〒380-0824 長野県長野市南石堂町1315-8

東横INN長野駅東口（JR長野駅東口から徒歩4分）

〒380-0921 長野県長野市大字栗田2137

【ホテル信濃路】

JR「長野駅善光寺口」より徒歩8分

* 駐車場には限りがありますので、
できる限り公共交通機関をご利用
ください。

* ホテルの駐車場の利用については
各自でご確認ください。



参加 申込

下記に記入の上、お近くの組合員か各都道府県の教職員組合にお申し込みください。

参加費、宿泊、保育などについては、各組織へお問い合わせください。学生の方は直接お申し込みください。

お名前 (ふりがな)		組織名 (都道府県)			
連絡先		電話番号： メール：			
参加日程（以下の欄に○か×をつけてください）※分科会と講座は、番号を記入ください。					
1月31日(土)				2月1日(日)	保育希望
分科会 ※番号を選択	講座 ※番号を選択	夕食交流会	宿泊 ※シングル	全体講演 ・現地 ・オンライン視聴	人数 () 年齢 () ※保育登録・保険料 については別途

申し込み〆切は、第1次：1月6日（火）、第2次：1月13日（火）

※宿泊と保育が必要な方は1月6日までに必ずお申し込み下さい。

参加費

- ①参加費（資料代等） 500円 ※学生は無料
 ②宿泊費（1泊朝食付・シングル） 10,500円 ※部屋数に限りがあります【先着50名】
 ③夕食交流会費（飲み放題付き） 7,000円
 ★全日程参加者は①②③合わせて 18,000円

※オンライン参加者は資料代500円の参加費はかかりません。

※参加費は各組織より入金となりますので、当日に集金は行いません。

《お問い合わせ》

全日本教職員組合（全教）青年部

〒102-0084 東京都千代田区二番町12-1全国教育文化会館3階

TEL:03-5211-0123 FAX:03-5211-0124

e-mail seinen_bu@educas.jp